
ACUTE ~ 悲劇 ~

偽りの仮面

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ACUTE（悲劇）

【Nコード】

N3135BA

【作者名】

偽りの仮面

【あらすじ】

歌にあるACUTEをストーリーにしてみました！
この物語のキャラは、自分のイメージによる物です！
それでも良ければどうぞ・・・！

彼女達の悲劇の運命が今・・・回り始めた・・・

プロローグ(前書き)

どうもみなさん！おはようございます！こんにちは！こんばんは！
偽りの仮面です！

勝手ながら歌であるACUTEを自分流に物語を作ってみました！
読んでくれたら幸いです！

プロローグ

初音ミク

緑色の髪をした16歳の少女。ネギ類が大好き

巡音ルカ

ピンク色の髪をした20歳の女性。桜餅が大好き

カイト

青色の髪をした男性。アイスクリームが大好き

第三者 side

ドス

冷たく湿った部屋にその音は響いた

そこには、三人の男女がおり・・・緑色の髪の女の子が青い髪の男性をナイフで腹部を刺していた

男性からは、血が滴り落ちしたていた

そして・・・その男性は倒れた

後はもう・・・沈黙だけだった

その時・・・緑色の髪をした少女は男性を刺したナイフを首にやり・・・

ピンク色の髪の女性に

「・・・さよなら・・・」

と言い、自分の首をナイフで切った・・・
なぜ、このような悲劇が起きたのだろうか・・・
それは、一週間前にさかのぼる

ミク side

ミク・・・部屋で就寝中

「ふあゝあ」

あくびをしてミクは起き上がる

うぐん・・・眠たい

もう一度寝ようかな・・・？

ミクは枕に頭を置き寝ようとした時、チラツと見えた目覚まし時計にびっくりした

「あつ！今日は、カイト君とルカさんと一緒に遊園地に遊びに行くんだー！」

ミクは、ベットから飛び起き急いで準備をして集合場所に行った
そこには、綺麗な黒のスカートを着たルカさんとかっこいいタキシード？みたいな服を着たカイト君がいた

「カイトくん！！ルカさん！！」

ミクは、大きな声で言った

カイト君とルカさんは、体をピクツと動かして振り向いた

「ごめん！！待った？」

カイト君は笑って言った

「ううん、今来たところだよ」

うわーん！うれしいよー！カイト君優しいよー！

その時、ルカさんがちよつと顔をしかめて言った

「遅いですよ。本当はものすごく待ってたんですから」

うーん・・・そんなに言わなくても・・・

シヨボーンとしているミクやちよつと顔をしかめてるルカさんをカイト君は必死になだめた

「じゃ・・・じゃあ、行こっか！」

カイト君は、ちよつと動揺しながらもミクとルカさんの手を握り遊園地に行った

こうして・・・悲劇への齒車は回り始めた
彼女達は、未来・・・どうなることかも知らずに・・・

プロローグ（後書き）

どうでしたか・・・？

おもしろく読めたなら幸いです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3135ba/>

ACUTE ~ 悲劇 ~

2012年1月8日02時48分発行